

原子力に対する学生の意見

世界学生環境サミットin京都実行委員会
同志社大学 3回生
上杉 祐都

目次

1. 世界学生環境サミットin京都について
2. 原子力発電推進の賛否
3. 賛否の理由・意見
4. 今後、期待すること

世界学生環境サミットin京都

- 海外11カ国の大学から大学生が京都に集まり、未来の地球を守るために私たちは何ができるのかを話し合います。
- 温暖化防止に向けた技術分科会
- 環境意識・ネットワーク創造分科会
- 国際交流分科会
- 学生意見書～京都発！未来へ向けての可能性～
- 開催日
2008年6月20・21・22日
- 海外参加大学(14大学)
サンクトペテルブルグ大学・ノボゴロド大学・フィレンツェ大学・チュービンゲン大学・
スタンフォード大学・オベリン大学・サヴォア大学・ケンブリッジ大学・
ヴィクトリア大学・ウィニペグ大学・ブリティッシュコロンビア工科大学・復旦大学・
延世大学・ペリヤール大学

世界学生環境サミットin京都

- 意見書採択式(22日)
ご挨拶 : 京都府知事 山田啓二氏
基調講演 : 衆議院議員 小池百合子氏(元環境大臣)
学生意見書宣言・採択

- 参加者募集中！

氏名、年齢、性別、職業、連絡先をご記入の上

FAX: 0774-65-7853 または

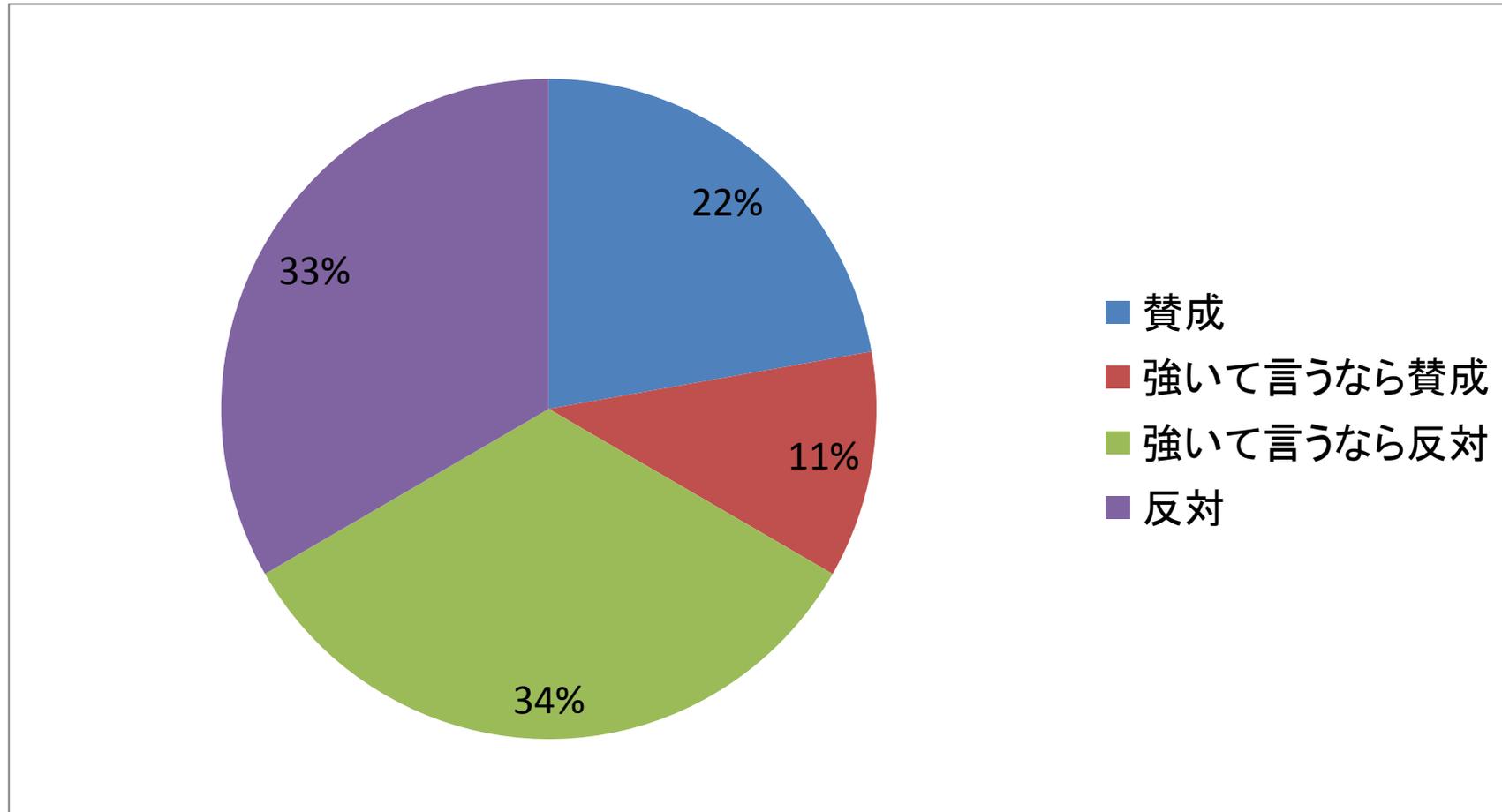
Mail: summit0622@gmail.com までお送りください。

詳しくは

URL: <http://st-summit.doshisha.ac.jp/>

をご覧ください。

原子力発電推進の賛否



反対意見

- 万が一のリスクが大きすぎる。
- 危険性の地域差。
- 地下に危険が埋められる。
- 放射性廃棄物の処理方法が未確立。
- 日本は地震や偽装が多くて不安。
- 最終処理まで含めるとコストが莫大。

危険性

信頼性

経済性

賛成意見

- 火力発電に頼り続けるのは不可能。
- CO₂排出量削減のためにある程度必要。

今後、期待すること

- 放射性廃棄物の処理方法の確立。
- 安全性の確保。
- 新規建設が不要な省エネ社会の構築。